

令和5年度 学校評価アンケート集計

A:できる(している) B:どちらかといえばできる(している) C:どちらかといえばできない(していない) D:できない(していない)

1 お子さんは幼稚園を楽しみに登園していますか

考察

設問1	A	B	C	D
教職員	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
保護者	65.2%	28.3%	6.5%	0.0%

*楽しみに登園している様子がうかがえる。保護者のC評価6.5%を真摯に受けとめ、有効な手立てを考えたい。子どもの主体性を伸ばすための保育内容や遊びを充実させ、子どもたちに満足感、成就感を味わわせることを意識していきたい。

2 お子さんは自分のことを自分でできていますか

設問2	A	B	C	D
教職員	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
保護者	32.6%	51.1%	14.1%	2.2%

*およそ8割ができていていると感じている。しかし、できていないと感じている割合が2割ということをもて真摯に受け止めて、さらに、子どもたちが自信をもてるような手立てを常に考え、自立心、自己肯定感を高めるようにしていきたい。

3 お子さんは自然の中で元気に体を動かして遊んでいますか

設問3	A	B	C	D
教職員	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%
保護者	68.5%	27.2%	3.3%	1.1%

*A・Bの割合をみると教職員と保護者の捉えの差があると感じる。遊びや園外保育等で、自然に触れる機会を増やしたり、遊びの中で多様な動きを体験できるようにしたり、今まで以上に工夫をしていきたい。

4 お子さんは家庭や身近な人に自分からあいさつができますか

設問4	A	B	C	D
教職員	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%
保護者	42.4%	34.8%	20.7%	2.2%

*あいさつは、人の心と心をつなぐものであり、お互いの理解を深めるためにとても重要だといえる。進んで気持ちのよいあいさつができるように継続して指導をしていく。

5 お子さんは幼稚園のことや友達のことを話しますか

設問5	A	B	C	D
教職員	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
保護者	76.1%	16.3%	5.4%	2.2%

*家庭で対話・やり取りがなされている様子がうかがえる。とてもよいことであり、今後も子ども、保護者、教職員とのよりよい信頼関係を築いていき、共育(共に育む)していく意識をさらに高めしていきたい。

6 お子さんは家族や友達の気持ちを考え、共感してあげることができますか

設問6	A	B	C	D
教職員	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%
保護者	47.8%	46.7%	4.3%	1.1%

*普段の保育や行事や行事までの過程の中で、お互いを大切にする、ちがいを認め合うよさ・喜びを味わうことができるようにしていく。さらには、自分の思いを自分の言葉で伝え合う場を意図的に設定していく。

7 お子さんは園の行事に楽しんで参加していますか

設問7	A	B	C	D
教職員	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
保護者	75.0%	23.9%	0.0%	1.1%

*今後も子どもたちの思いを大切にし、好奇心や探求心を揺さぶるよりよい行事にしていきたい。そのために、活動のねらいを明確にし、教職員全員が共有したうえで、取り組んでいく。

8 未来を生き抜く子どもたちにとって、幼児期にどんな力を育むことが大事だと考えますか。

- ・好奇心 ・主体性 ・自主性 ・自分で考えて行動する力 ・失敗を恐れず、諦めずに挑戦する
- ・前向きに頑張る力 ・自分の気持ちをコントロールできる力 ・自己肯定感 ・人とかわかる力
- ・コミュニケーション力 ・相手の気持ちを考えられる力 ・言葉で伝える力 ・協調性 ・共感力
- ・想像力 ・発想力 ・多様性

*たくさんの御意見をいただきましたが、まとめると本園の保護者、教職員はこんな力を育むことを求めているということが見えてきます。